

平成 25 年第 1 回更別村議会定例会会議録(3 日目)

平成 25 年 3 月 14 日

1. 出席及び欠席の議員は別表 1 のとおりである。
2. 会議事件は別表 2 のとおりである。
3. 地方自治法第 121 条の規定により説明のため出席したものは別表 3 のとおりである。
4. 本会議の書記は下記の者である。

事務局長 林 光男 書記 佐藤敬貴
書記 佐藤ちはる

	議 事
議 長	ただいまの出席議員は、8 名であります。 定足数に達しております。 これよりただちに本日の会議を開きます。 (10 時 00 分) 本日の議事日程は、あらかじめお手もとに配布したとおりであります。
議 長	日程第 1 会議録署名議員の指名を行います。 会議録署名議員は、会議規則第 118 条の規定により議長において、1 番高木さん、2 番高橋さんを指名いたします。 それでは、会議をはじめます。
議 長	この際、日程第 2、議案第 21 号、平成 25 年度更別村一般会計予算の件から、日程第 7、議案第 26 号、平成 25 年度更別村公共下水道事業特別会計予算の件までの 6 件を一括議題といたします。 提案理由の説明を求めます。 岡出村長
村 長	議案第 21 号、平成 25 年度更別村一般会計予算から、議案第 26 号、更別村公共下水道事業特別会計予算まで一括して提案説明をいたします。 始めに、平成 25 年度予算につきましては、日本経済の再生を図るべき国づくりと歩調いたしまして、先の国の大型補正予算に関わっての村一般会計補正予算と連動する形で村財政の健全化を維持しつつ、特に厳しい地方の情勢を鑑みて一般会計におきましては、昨年度当初予算と比較をし、0.41%増の 4,061,507 千円とし、全 6 会計合計では前年度比 0.72%増の 5,562,596 千円としたものであります。 この予算で先の執行方針で申しあげました村づくりに全力で取り組んでまいるものであります。 なお予算資料といたしまして、一般会計予算資料、消防費予算資料、公共下水道事業特別会計予算資料をそれぞれ提出してまいりますので、ご参照方よろしくお願ひ申し上げます。 それでは、平成 25 年度更別村一般会計から順次説明を申し上げます。 議案第 21 号、平成 25 年度更別村の一般会計の予算を第 1 条でお示しのとおり、歳入歳出予算の総額をそれぞれ 4,061,507 千円と定めるものであります。

特に子育て、福祉、教育の充実をはじめ、予算資料の建設事業調でもお示しをいたしてございますけれども、市街地の活性化対策、住環境の整備、基幹産業であります農業の振興と基盤整備、商工観光の振興対策、新エネルギーの活用など、諸対策を推進し安心、安全度を高め、総合計画で目標といたします、いつまでも住み続けたいまちづくりの実現を図るものであります。なお、国の破綻的な財政状況と後年次に予定をされる消費税の増税に伴いまして、自動車関連に係る地方譲与税交付金等の廃止議論も高まっております、地方財政を取り巻く先行きの厳しさを考えまして、特に健全財政の維持を重んじ、予算編成をいたしたものであります。

第2条の地方債、第3条の一時借入金条項の他、関連する事項につきましては、お目通しを願うものであります。

以上、簡単ではございますけれども一般会計の説明といたします。

次に、178ページ前のページであります、議案第22号、平成25年度更別村国民健康保険特別会計予算であります。

第1条の事業勘定におきましては、歳入歳出の総額をそれぞれ484,654千円、前年度比1.45%の減とし、診療施設勘定におきましては、歳入歳出の総額をそれぞれ419,003千円、前年度比2.74%減の予算と定めたものであります。

特に事業勘定におきましては、前年度の実績を勘案するとともに、被保険者の負担増を回避した内容としております。

診療施設勘定におきましては、特に地方における厳しい医師不足の状況にありまして、北海道家庭医療学センターとの医療提携なくして当診療所の運営が困難でありますので、更に提携の強化を図り安定的な医療の確保に努めてまいりたいと思っております。また、本年度中に医薬分業の準備を進めまして、平成26年4月から投薬業務を院外薬局に移行することとしてございます。

予算の内容といたしましては、前年度実績と国の各種財政支援を活用いたしまして極力、村負担の軽減を行うということをしてまいりたいと思っております。

その他の条項等につきましては、一般会計と同様、お目通しを願うものであります。

次に240ページの前のページになりますけれども、議案第23号、平成25年度更別村後期高齢者医療事業特別会計予算であります。

第1条、歳入歳出予算の総額をそれぞれ49,109千円、前年度比5.19%増と定めるものであります。特に前年実績から後期高齢者に係る医療費の増を5%と見込みまして、それに応じた予算としたものであります。

その他の事項につきましては、お目通しをお願いするものであります。

次に、254ページの前のページになります。

議案第24号、更別村介護保険事業特別会計予算であります。

第1条、事業勘定の歳入歳出予算の総額をそれぞれ312,562千円、前年度比8.45%の増とし、サービス勘定の歳入歳出の予算総額をそれぞれ1,953千円、1.56%増と定めるものであります。特に事業勘定におきましては、

前年度の実績や施設入所の状況等から保険給付費の伸びを 8.75%と見込みまして、それに対応する予算としたものであります。サービス勘定、その他の事項につきましては、お目通しをお願いするものであります。

次に、285 ページの前のページでございますけれども、議案第 25 号、更別村簡易水道事業特別会計予算でございます。

第 1 条の歳入歳出予算の総額をそれぞれ 48,648 千円、前年度比 6.15%と定めるものであります。特に適正な維持管理に努めまして安定供給を図ってまいりたいものであります。その他の事項につきましては、お目通しをお願い申し上げます。

次に、304 ページの前のページになりますが、議案第 26 号、更別村公共下水道事業特別会計予算であります。

第 1 条、歳入歳出予算の総額をそれぞれ 185,160 千円、前年度比 7.22%増と定めるものであります。

特に公共下水道事業特別会計予算資料でお示しをいたしてございますけれども、本年度処理上の長寿命化設計と道道更別市街地本通りの改修に伴いまして本道路のマンホール等の改修費を盛り込んだ予算としてございます。その他の事項に関しましては、お目通しをお願いするものであります。

以上、6 会計一括しての提案説明といたします。

ご審議方よろしくお願いを申し上げます。

議 長

説明が終わりました。

おはかりいたします。

議案第 21 号、平成 25 年度更別村一般会計予算の件から、議案第 26 号、平成 25 年度更別村公共下水道事業特別会計予算の件までの 6 件につきましては、本会議での質疑を 3 回までとする会議規則第 55 条の規定を適用しないで、審議を進めたいと思います。

これにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

議 長

異議なしと認めます。

したがって、議案第 21 号、平成 25 年度更別村一般会計予算の件から、議案第 26 号、平成 25 年度更別村公共下水道事業特別会計予算の件までの 6 件につきましては、会議規則第 55 条の規定を適用しないで、審議を進めることに決定しました。

審議の方法についておはかりいたします。

一般会計は款ごとに歳出予算、次に歳入予算の順に、国民健康保険特別会計は勘定ごとに歳出予算、次に歳入予算の順に、他の特別会計は歳入・歳出一括で補足説明を受け質疑を行います。

その後、各会計予算の議案ごとに討論、採決を行いたいと思います。

これにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

議 長

異議なしと認めます。

一般会計歳出から質疑を行います。

款 1、議会費に入ります。

	補足説明を求めます。
	吉本総務課長
総務課長	(款1、議会費について補足説明を行った。)
議 長	款1、議会費の説明が終わりました。
	質疑の発言を許します。
	(ありませんの声あり)
議 長	これで款1、議会費を終わります。
	款2、総務費に入ります。補足説明を求めます。
	吉本総務課長
総務課長	(款2、総務費について補足説明を行った。)
議 長	款2、総務費の説明が終わりました。
	質疑の発言を許します。
	1番 高木さん
1番高木議員	市街地活性化事業の臨時分の関係でございますが、今年度、運動広場の駐車場整備工事費ということで計上されております。更にそれに係わる調査設計委託料で今年度行われるわけですが、この資料のナンバー4の1にありますように、色々と駐車場関係、行われるのですが、この中にはトイレ関係の整備については入っているのでしょうか。
	高橋企画政策課長
議 長	今回の市街地活性化事業の臨時分についてですが、現時点でこちらの方
企画政策課長	のスペースにおけるトイレというのは設計には入ってございません。
	1番 高木さん
議 長	昨年度、一部の駐車場が整備されまして、インターチェンジ開通に伴う
1番高木議員	ひとつとして駐車場を整備されました。しかし、駐車場を利用するには色々な車が来るわけですから、トイレの整備というのは最低限の準備が必要だと考えています。車で駐車場に来ててもトイレがないと休憩にもならないわけで、是非、今年度早めにトイレの設置という部分も含めた検討をしてもらわないと、なかなか利用の需要が伸びていかないというか、活用が不十分だと考えていますが、その辺はどうでしょうか。
	高橋企画政策課長
議 長	こちらの方、活性化協議会の中でも当初、こちらの方にトイレの設置と
企画政策課長	いうお話もあったところなのですが、一緒に見ている部分の中で農村公園の整備もございますけれども、そちらの方の関連と開発用地での事業展開という部分を踏まえて、こちらの方にトイレを設置するのは、そちらの方の整備の調整というか、そちらの方との取り合いを考えた上で整備の検討をしていきたいと考えておりますので、ご理解をいただきたいと思います。
	1番 高木さん
議 長	整備がこれから設計等も含めて行っていくので、それから順次進めていく
1番高木議員	ということなのですが、そういうことであればこの駐車場の周りにあります、今、運動広場の部分のトイレの部分ももう少しきれいな案内板だとか、勤労者会館の利用だとか、福祉センターのトイレの利用など、案内看板等とか、そういう措置というか、そういう部分を含めて検討していただ

議長
企画政策課長

きたいと思いますが、その辺についてはどうですか。

高橋企画政策課長

駐車場を利用される方の利便性を増すということで、そういうふうな案内等に整備するように調整していきたいと思います。

議長
6番堂場議員

6番 堂場さん

今の活性化事業の関連なのですが、ここで開発跡地の購入費、建物の購入費、9,000千円と組んでいるのですが、この評価というか査定はどのようにしてこのような数字になったのか。普通、土地に建物がある場合は、建物はお金に値しないくらいの、逆にさら地にするとお金がかかるというような状況が一般的な考えであるので、このような金額はどのような査定で評価しているのか。

議長
企画政策課長

高橋企画政策課長

旧開発庁舎の関係なのですが、事務所、幼稚園についても、こちらの方は当初、農水省の持ち物であったわけですが、現時点で廃止になりまして、今、財務省の方に移っております。こちらの方の金額につきましては、帯広財務事務所の方の管財の方で担当しておりまして、そちらの方の不動産鑑定士による評価でございます。こちらの方につきましては、今、最終的な数字というのは、まだ調整中でございます。今回の予算に合わせて財務事務所の方から情報をいただきまして、その部分で見えておりまして、申し訳ございませんが、詳しい算定の根拠については入手しておらない状況でございますので、あくまでも財務事務所からの概算的な数字をもって予算計上させていただいているところでございます。

議長
6番堂場議員

6番 堂場さん

ということであれば、最終的にはなるべく安く購入していただきたいと思います。よろしくをお願いします。

議長
4番松橋議員

4番 松橋さん

先般も総務厚生常任委員会でトイレや公園の設計図を見せていただいたのですが、どこかの会社のコンサルタントに出しているから決定ではないということで、非常に疑問に思ったわけなのですが、開発跡地や公園も含めて、職員が90人近くいますよね、若い人もいますよね、どうしてプロジェクトチームなり皆さんの知恵を集めて最終的な精査はプロでないと出来ないかもしれませんが、最初の絵くらいどうして職員でプロジェクトチームなりを作って皆さんの頭脳を集めて、53ページに各種要請・施策調査経費で5,500千円ということで、民間はプロであっても住んでいる人達の、それから地域住民の声が発揮されていないと思うのですが、答えづらかったら首長でも副村長でもいいのですが、職員がこれだけいまして、日常、それぞれの部門で業務をしていますから関係ないのかもしれませんが、どうして皆さんの知恵を集める体制が作れないのか、僕としては出た後に最後にきれいな図面を作るというのならわかります。それまでに地域住民も巻き込んで喧々諤々やっておかないと駄目ではないですか。そこが村づくりだと思うのだけれども、誤解をしていたら反論してもらって結構ですけれども。

議 長
副 村 長

三好副村長

市街地活性化計画につきましては、実施計画等も作成しているところ
でございますけれども、そんな中で課長会議等で全体計画を周知する中で
意見聴取をしているところでございます。それと随時、状況が変わっている
ところがございまして、そういった部分についても各課横断的に意見を聴
取して進めているところでございます。それと市街地活性化協議会を組織
していきまして、地域住民の方のご意見も伺って進めているというような中
でございます。

議 長
4 番松橋議員

4 番 松橋さん

そう答えられるのは十分わかっていたのですけれども、その中で自由活
発な、こういう公園にしたいよとか、こういうものに有効利用したいよと
いう相当数、職員から上がっていましたか。

議 長
副 村 長

三好副村長

職員からの意見というものは、そんなに多くはなかったかなとは思
うのですが、意見がある程度、この計画の中に折り込んで進めているとい
うことで、事務局につきましても企画政策課と産業課、関連する課も事務
局に入って意見聴取をそれぞれしながら計画作りを進めているという状
況です。

議 長
4 番松橋議員

4 番 松橋さん

今の説明を聞くと、決してコンサルタント会社に丸投げはしていません
よという答弁ということですか。

議 長
副 村 長

三好副村長

丸投げというわけではなくて、やはり専門的な技術を要する部分につ
いて、委託をしているということでございます。基本的には活性化協議会
等で原案を作成して調査委託にかけるという流れで進んでおります。

議 長
4 番松橋議員

4 番 松橋さん

しつこいようですけれども、皆さんはそれぞれ専門学校なり大学なり出
てきて更別村役場に就職をされまして、色々と張り切っているのしょう
から、特に最近若い職員もいますから、それだけの知識も持っているし、
皆さん色々な発想があるから喧々諤々、縦割りから言われたから意見
があったら出せよとかではなくて、そういう組織を僕は作ったらどうなの
ですかと。それには一般住民の若い人達も入れてという意見ですから、専
門家が出来ないと言えればそれまでかもしれないけれども、図面くらいは書
けると思いますが違いますか。

議 長
副 村 長

三好副村長

そういう素案につきましては、事務局だとか活性化協議会の中で練って
原案を作って、それを元に調査設計をかけるということでございます。あ
と、色々な場面をもうけて職員の意見だとか、そういったものを吸収して
いきたいということを進めているところなのですけれども、新年度からは
政策提案制度というものも設けまして広く誰でも意見を出せるような体制
作りを進めていく予定でございます。

議 長

6 番 堂場さん

6 番堂場議員 関連して聞きたいのですが、委託料の中に市街地活性化の事業で村民交流広場という計画をして今、中断していますよね。その部分のこの委託料、これからその設計の部分も入っているというようなことを耳にしたのですが、そのような考えなのですか。

議 長 高橋企画政策課長
 企画政策課長 こちらの委託料、55 ページの 13 委託料の 5,759 千円のところだと思っておりますが、こちらの方につきましては、先程お話しておりました運動広場の隣の幼稚園跡地の農村公園の設計の費用でございます。そちらの交流拠点だと思っておりますけれども、そういうものの費用ではございません。

議 長 6 番 堂場さん
 6 番堂場議員 ということは今、中断しているけれども、事前の設計のとおりいくという考えで理解していて良いのですね。

議 長 高橋企画政策課長
 企画政策課長 交流広場の方はこれから色々とも期間も経っておりますので、現状に合わせたような形で検討、協議を進めていく予定でございます。

議 長 6 番 堂場さん
 6 番堂場議員 ということは、今は中断しているけれども、事前に計画しているとおりにいくということで理解します

議 長 この際、答弁調整のため、1 暫時休憩いたします。 (10 時 58 分)
 議 長 休憩前に引き続き会議を開きます。 (11 時 00 分)
 高橋企画政策課長

企画政策課長 先程も申しましたように、こちらの 5,000 千円につきましては、あくまでも農村公園の部分の設計費用ということで交流施設の部分については、現在、まだ中断中でございますので、特にこの費用の中で見ているものではございません。

議 長 岡出村長
 村 長 交流広場の設計が前回のようなプランで、そのまま行くのかというお話がございましたけれども、それは白紙に一回戻して現状で練り直すということでございますので、前回のとおりでということではございませんので改めて検討し直すということでご理解をお願いしたいと思います。

議 長 6 番 堂場さん
 6 番堂場議員 わかりました。そういうようなことを耳にしたから、その部分の委託料もこの 5,000 千円に入っているのかということで初めに聞いたわけです。それからもう 1 つ聞きたいのですが、53 ページの 236 号線と幼稚園の間に木を植えるという説明でありましたが、秋になって落ちる落葉樹、結構、街の中でも葉っぱが落ちて片付けるのに迷惑だ、大変だというような苦情も耳にするものですから、どのような木を植えるのか教えてほしい。

議 長 高橋企画政策課長
 企画政策課長 こちらの方の植樹につきましては、いくつかのゾーンに分けて植樹をしたいと考えております。今、ご指摘のありましたように、基本的には落葉樹が多くなると思います。花の咲くものであったり、実のなるものであったり、紅葉を楽しめるものというふうな樹種を考えておりますので、基本

		<p>的には落葉樹というふうな形になろうかと思っています。</p>	
議	長	<p>他にありませんか。</p> <p>(ありませんの声あり)</p>	
議	長	<p>これで款2、総務費を終わります。</p>	
議	長	<p>この際、暫時休憩いたします。</p> <p>午前11時15分まで休憩いたします。</p>	(11時02分)
議	長	<p>休憩前に引き続き会議を開きます。</p> <p>款3、民生費に入ります。</p> <p>補足説明を求めます。</p> <p>金曾保健福祉課長</p>	(11時15分)
保健福祉課長	議 長	<p>(款3、民生費について補足説明を行った。)</p> <p>説明が終わりました。</p> <p>質疑の発言を許します。</p> <p>5番 久門さん</p>	
5番久門議員		<p>87ページ、老人福祉施設等雇用対策事業で、この内容がどのように進んでいるのかお聞きしたいと思います。</p>	
議	長	<p>金曾保健福祉課長</p> <p>老人福祉施設の雇用の促進のための補助金でございます。昨年度も6名の予算を見させていただいたところなのですが、最終的には5名ということなのですが、1名がはっきりしないということもございますが、来年度につきましても6名程度の人員を確保していきたいということで、それぞれ事業所と協議しております。</p>	
議	長	<p>5番 久門さん</p> <p>この事業については是非、私も賛成するものなのですが、実態として上更別のグループホームがこの間、開設しました。運用は色々と整備して4月からスタートしているのですが、その人員が集まらない。この辺は本当なのでしょうか。お聞きしたいと思います。</p>	
議	長	<p>金曾保健福祉課長</p> <p>上更別のグループホームなのですが、大変ご心配をかけているところだと思います。グループホームに確認しまして、4月1日からは予定通り9人増やして入所を進めていくということで現在、確認しております。</p>	
議	長	<p>5番 久門さん</p> <p>そこでこの上更別のグループホームに雇用されて、住まわれる方6名の予算計上の中で何名見ておられるのか。この予算で間に合うのかどうかお聞きしたいと思います。</p>	
議	長	<p>金曾保健福祉課長</p> <p>上更別には3人の職員を見ているところなのですが、雇用の確保という中で補助金は1年以上継続して勤務していただけるという正職員という形になるかと思えます。その辺は職員の確保という中で、こういった形で確保していくかというのは事業所の考えもありますので、また雇用される側もこういった形で雇用されるかということもありますので、ただ村に定着してほしいという思いの補助金でありますので、出来るだけ更別村</p>	

議 長
4 番松橋議員

に住んで長く働いていただきたいというふうに考えております。

4 番 松橋さん

太陽光発電を福祉の里総合センターへ設置する事業が出ておりますけれども、これを付けると電気代が下がるとか、その辺の数字があったら出してほしいのですけれども。

議 長
保健福祉課長

金曾保健福祉課長

電気料ですけれども、老人保健福祉センター試算ではございますけれども、老人保健福祉センターにおいては年間 282 千円、福祉の里総合センターで 538 千円程度、合わせて年間 820 千円程度の電気料の節減になるかと考えております。

議 長

他にありませんか。

(ありませんの声あり)

議 長
議 長

これで款 3、民生費を終わります。

款 4、衛生費に入ります。

補足説明を求めます。

保健福祉課長
議 長

金曾保健福祉課長

(款 4、衛生費について補足説明を行った。)

説明が終わりました。

質疑の発言を許します。

7 番本多議員

7 番 本多さん

92 ページですけれども、リサイクルセンター維持管理費の中で委託料が 1,300 千円程度増えたとお伺いしたのですが、この中身について教えて下さい。

議 長
住民生活課長

荻原住民生活課長

今回の増額分につきましては理由が 3 点程ございまして、小型貨物車を来年更新するというので、現在のものよりもサイズが小さいものになります。同じ時間帯で作業を進めるためには 1 台では間に合わないということで、2 台体制で行うという部分の人件費の増がまず 1 点目でございます 2 点目につきましては、現在、くりりんセンターにごみを持ち込んでおりますが、1 人で行って荷物の積み下ろしをするということで、くりりんセンターから一人で作業するものですから、降りたり登ったりということで時間がかかって、その後ろにかなりトラックがつまるということで、出来れば 2 名体制で来てほしいという要請がございました。それに伴う人件費の増でございます。3 点目でございますけれども、木屑の中間処理でございますが、中間処理の道の単価が上がったということで、新年度の道単価に合わせて単価アップをしたということで、以上の 3 点で委託金、契約金の増ということで説明をさせていただきます。

議 長
7 番本多議員

7 番 本多さん

よくわかりました。

これはシルバー人材センターを使った人件費等ですね。

議 長
住民生活課長

荻原住民生活課長

これからの規約になりますけれども、そのように進めていきたいと思っ

議 長 しております。
 他にありませんか。
 (ありませんの声あり)

議 長 これで款4、衛生費を終わります。
 款5、労働費に入ります。
 補足説明を求めます。
 安部産業課長

産業課長 (款5、労働費について補足説明を行った。)
 議 長 説明が終わりました。
 質疑の発言を許します。
 3番 赤津さん

3番赤津議員 今、雇用の説明があったので、もう少し内容を聞きたいと思いますが、これは前年度は、ほとんど使っていないですね。それでこの間の補正の執行残でアウトにしているのです。なおかつ、今年は増額、その増額は名前を変えて新しい新年度の予算を付けたと理解したのですけれども、この事業は実際どうなのですか。ただお金が使われていないものへの予算の付け方はいかななものかと思うのです。去年も当初予算から見ていると本当に動いていない。全く事業費が動いていなくて、3月に執行残が出て、新年度は逆に増えている。どういうふうに理解したらいいのかと思うのですが、聞かせて下さい。

議 長 安部産業課長
 産業課長 今回4名とさせていただいた理由なのですけれども、雇用者側の方、商工会を通じて確認させていただいたところ、2名は確実に今年度、就職していただくということで、残り2名は予備分ということで4名分を見させていただいているところです。

議 長 3番 赤津さん
 3番赤津議員 ということは、消化されるということで理解して、せっかく付けた予算なのだから消化してもらわなければならないので、それが前年度の実績から見ると悪いものだから私は質問したわけなので、今の答弁でわかりました。それと先程、5年程度という説明をされたのだけれども、5年程度で良いのですか。その意味を教えてください。

議 長 安部産業課長
 産業課長 一応、5年を目安として、この事業を継続し要望と事業実績が大きければ継続していきたいということで考えております。

議 長 3番 赤津さん
 3番赤津議員 事業で程度という説明は適切ではない気がします。時限立法で作ったとかというのならまだわかるけれども、先程、久門議員が質問したのは時限立法で3年でしたか。だから今回のこれもそういう意味と同じなのか。ただ5年程度と言われると雑かなというふうに思ったものですから指摘しました。

議 長 安部産業課長
 産業課長 申し訳ございません。要綱では5年と明確にうたっております。

議長
1 番高木議員

すいませんでした。

1 番 高木さん

関連して、今、赤津議員からもあったように、昨年度は雇用の関係は 1 名もなしということで、なかなかこの事業を利用しづらいという意見もたくさんありまして、新卒者の雇用については、非常に利用がしづらい部分がたくさんあります。それで今回も定住化も含めた部分で対象の範囲は拡大したけれども、新卒者に対する内容の変更という部分はあるのでしょうか。

議長
産業課長

安部産業課長

新卒者について内容は変わりません。その他に対象を含めて例えば今までは高卒者だったのですけれども、大学卒業者、もしくは新規雇用ということで中途採用者でも、あればこれを当てはめていきたいということで今回、事業を拡大しております。

議長
1 番高木議員

1 番 高木さん

高校の新卒者について、前回までの事業としては、地元出身者、農業高校生、地元に住んでいるというような縛りみたいなものはあったように記憶しているのですが、この辺はもっと十勝管内も含めて高校の指定もなしに、そういう部分の内容の変更等については検討されないのでしょうか。

議長
産業課長

安部産業課長

学校による採用の区分はいたしません。あくまでも企業が新規に正規雇用した場合にこの事業適用していくということでございます。

議長

他にありませんか。

(ありませんの声あり)

議長
議長
議長
議長

これで款 5、労働費を終わります。

ここで、昼食のため午後 13 時 30 分まで休憩いたします。(11 時 50 分)

休憩前に引き続き会議を開きます。(13 時 30 分)

款 6、農林水産業費に入ります。

補足説明を求めます。

産業課長
議長

安部産業課長

(款 6、農林水産業費について補足説明を行った。)

説明が終わりました。

質疑の発言を許します。

5 番久門議員

5 番 久門さん

112 ページの委託料ですが、植栽木管理委託料 630 千円と載っています。これは昨年なかったかと思うのですが、新たな事業なのか中身について説明して下さい。

議長
産業課長

安部産業課長

これはすももの木の管理委託でありまして、植栽に 294 千円、それと堆肥を撒くということで 336 千円の計 630 千円を計上しています。

議長
5 番久門議員
議長

5 番 久門さん

これはすももの里の関係なのですね。

安部産業課長

産業課長
議長
6番堂場議員

そのとおりでございます。

6番 堂場さん

シャクヤクをやっていると思いますが、2年を経過して現状はどうなっているのか。それと今後、どのようなことになっていくのか。それとその管理経費はどこで予算を見ているのか。農業政策推進費で見ているのかなど思ったら全然見えていないし説明もないので、その経過を教えてください。

議長
企画政策課長

高橋企画政策課長

シャクヤクの関係なのですが、企画政策課で担当しております。予算は53ページ、(10)各種要請・施策調査経費の中の調査委託料で予算を出させていただいております。シャクヤクですけれども、植えてから収穫まで年数がかかるものですから、今、最初に植えた部分について、3年目になるということで4年から5年で収穫出来るように考えておりますので、収穫等につきましては、これからの話と考えております。

議長
6番堂場議員

6番 堂場さん

これは聞いていたのと全然考えがわからないのですが、これはどういうことでやっているのですか。昔、アグリチャレンジャー事業ということで、いちごやアスパラをやっていましたが、その後、シャクヤクをやっているのかなど意識していたのですが、それとは別の考えでやっているということですか。

議長
副村長

三好副村長

今のシャクヤクの件でございますけれども、3年前、特産品開発というようなことで、企画の方で事業を計画しているところでございます。その中で新たな特産品、それから景観形成というような目的を持っていたものですから、そんな中で企画の予算で進めさせていただいているところでございます。先程、企画政策課長からもお話がございましたけれども、収穫までに4年から5年ということで、その間は調査研究というような中で企画の方の予算で計上させていただいて進めているということでございます。

議長
6番堂場議員

6番 堂場さん

それはわかるのだけれども、今まで過去にやっていたアスパラとかいちごとか、開発作物のために試験的にやっていた事業とは考えが別でやっているのかということを知っている。

議長
副村長

三好副村長

アグリチャレンジャーはどちらかと言うと農業関係の部分ということでいっていたのですけれども、今回はシャクヤクということで先程4年から5年の収穫ということなのですが、薬草という部分が目的でございます。それと花の部分、これは景観の部分がありますけれども、そういった部分の調査ということと、花につきましてもドライフラワーとか、そういったものに加工出来ないかという色々な目的がございまして、その中から地域おこしの部分ということで企画政策課の方の予算で計上させていただいているところでございます。

議長
6番堂場議員

6番 堂場さん

わかりました。

ということは、景観とか村のことも兼ねて、そして薬草だから収穫して利益もあるだろうという考えだということは、村に定着して農家が栽培していく作物とは違うということがわかりました。

そこでお願いしたいのですが、今までアグリチャレンジャーでアスパラとかいちごとかやってきた。それとは全然別だということなのですが、今後、農業政策振興費を見ますと、7,000千円もずっと20年位まで使っていたのです。それ以後、そういう考えからかと思うのですが、一変に桁が1つ違う。6,000千円、8,000千円。23年は5,000千円程度になったと。これで少し更別の特産作物というのを試験的にあそこを利用して出来ないかというような質問もいたしました。それで前年度は1,276千円という予算も組んでいます。だけれども、全然、今、シャクヤクもそれに絡んでいるのかなと思っていたのですが、それとは全然違うということになれば、やっぱり今、色々と村長の村政執行方針の中にもあったように、村の各団体、農協をはじめ、食品工場、あるいは更別農業高校等と連携して、更別の特産品を作りたい、また第5期農業振興計画の中にも各団体と連携してやっていくという目標も出ております。そういうようなことから考えても、やっぱりこのTPPも絡んで更別村独自として、またやっつけける作物、そういう作物を試験的に団体と連携して考えて、また試験栽培とか、そういうような考えは村長ないのですか。

議長
産業課長

安部産業課長

農業経営生産対策推進会議の方で、平成24年度においてJAと普及センターと話し合って事情調査をしまして、今、東北の方で大震災の関係があって、タラの芽の供給が非常に不足しているということで帯広市場においてはそれが今、非常に手に入りたいということで25年度において推進会議においてタラの芽の伏せ込み栽培をやってみようかということで進んでおります。

議長
6番堂場議員

6番 堂場さん

すぐ目先でやることも良いのだけれども、先程も同僚議員もTPPの問題で長い目で先を見てそういう計画はないのかというような質問をしていたと思います。そういうようなことも含めて、この先を更別村の農業をどうやっていくかということを考えて時に、今までとおりの作物で対応出来るのか、それとも新しい更別としての地域の特産として出来る作物はないのかというような研究を各団体と行って、これも言いたいのですが、村外、部外者を入れる必要は絶対にはないと思うのです。まずは農協、更別村の各団体、そして農家の中でよく論議して更別地域に合った作物によって村はお金を出して研究して開発するというようにしていただきたいと思うわけです。

議長
村長

岡出村長

私は一貫してあそこの研究施設については大いに活用していかなければならないという思いでやってきて、これは各団体、JAをはじめ、あそこの利用について、利用していただけるのなら、村としても全面的な支援をしていきたいと思いますということを申し上げてきたのですけれども、未だにそ

ういう一部使ってきてございますけれども、本当に真剣な申出というものが残念ながら今までなかった。ですから私どもは色々なシャクヤクも含めてやっているのですけれども、これが村単独の考えに取られてしまって残念なことなのでありますけれども、やはりそういう危機感を持っている中に各団体が真剣になって取り組んでもらわなければ、村でこの作物をどうでしょう、こうでしょうということにはなかなかいかないのです。ですから私はちょっとこのことについて色々リーダーシップをとって新しい作物を作れと言うのですけれども、私どもはそんなに簡単に持ち合わせがないわけなのです。ですから、きちんと良いものがあれば提案していただきたいとは思っているのです。そのために私どもこれまで大変な事態になるから財政はきちんと積立金もして、いざという時のために使わなければならないと思ってやってきておりますので、やはりここはこういう事態になっているわけでありますから、各団体が真剣になって村にこうしろということであれば私は財政主導をしながら取り組んでいきたいと思っておりますので、村が作物を開発しろと言われても、村はそういう機能を持っておりませんので、これからは真剣な取り組みを私も期待しているところでありますし、それに応じて私達も頑張っていきたいと思っております。

議長
6番堂場議員

6番 堂場さん

よろしくをお願いします。

村単独でやれとは決して申ししているわけではなくて、村が各団体と連携して前進していただきたいというお願いでございます。

それで村からお金を出していますよね。例えば堆肥増産について10,000千円も出している。それで村長の先程の説明の中では10,000千円出してもまだ8,000千円位しか使われていないと、全部使ってほしいという説明もありましたが、そういうのも同じだと思います。お金を出している以上、何でこれは使えないのか。どういうことなのだ。やっぱりその辺の村長としてリーダーシップをとっていただいて、ある程度は厳しく、強くリーダーになっていただきたいと思います。

議長
村長

岡出村長

これが事業者側で必要でないという思いでやっていくとすれば、私どもは貴重な財源につまましては、切らざるを得ないことになってきます。ですから、やるのであれば更別の安心・安全な農業のために、地力増産のために色々な工夫の中でやっていただきたいと思っておりますし、それを内外にピーアールしてほしいのです。そういう相乗効果も期待して10,000千円出しているわけでありますので、是非有効な活用を図っていただきたいという思いで、これからもJAとは協議してまいりたいと思っております。

議長
4番松橋議員

4番 松橋さん

堆肥の話が出ましたから、誤解のないようにお話しておきますけれども、堆肥も大事ですけども処理も考えての話ですから、もう少しそのことに責任を取らなければならない。それとバイオガスが主流になってきていますが、鹿追町は全酪農家をそちらへ持って行きますよと。ひとつには生の

堆肥を撒くということは景観もよくないし、市街地に住んでいる人にも良くないよと。それと肥料効率を上げるためにはバイオにして発酵したものと水分とを分けて回転してなっていますから。考え方を整理しないと更別も国に言われたら、生の堆肥を撒いていいのかとなると、将来的にはバイオとかも考えざるを得なくなると思います。だから単純に金額が多いとか少ないとかの話ではなくて、本当にそこまでいったら中味がどうなのか推進会議でつめる必要があると思います。助成までして安い堆肥にしてなんで逃げるのだという話だと僕は思うのですけれども。

議 長
村 長

岡出村長

土づくり事業につきましては、その堆肥の成分の問題等、本当に農家の方からも改良しなければならぬのではないかと、そういう意見をいただいておりますので、やはりやるのであれば成分だとか堆肥の改良にも取り組んでいただきたい。それがなくて堆肥事業がいらぬという農家の声が出てきたら私どもは、これは貴重な財源ですから、当然整理しなければならないということもありますので、是非、そのことも含めて推進会議の中でもう1度この問題については、練ってよい方向に持っていきたいと思っています

議 長
3番赤津議員

3番 赤津さん

色々論議を聞きましたけれども、成分が私の考えでは1番影響しているから売れないのかなと思っております。ここ5年間は本当に天気の関係で悪くなったり売れなかったり、色々な状況はわかっています。特に去年は1,700千円執行残が出たこともわかっています。ですから、1回ここで成分を含めて研究とか見直しをする必要があるのではないかと考えています。それには委託のそういうものに使えば良いのです。そういうものに職員ではなくて専門に頼む。それが本当の委託としてのお金の使い道なのです。成分さえ良くなれば需要は多くなると思いますので、推進会議等を含めて最悪は委託をして、きちんとした土づくりをしていただきたいと思っています。

議 長
村 長

岡出村長

あれが始まった時に、色々な廃棄物の問題もございましたので、これは畜大と本当によく連携をしながら成分分析、そして堆肥の質について研究してもらってやったのです。ただ、あれから相当年月が経っていて、色々な改良がされてきてございますので、この辺で議員がおっしゃられるとおり、そういうものについて畜大との連携も必要でなかろうかと思っています。農家の人に喜ばれるようなものを提供しなければ何にもなりませんし、やはり土づくりに更別は真剣で安心・安全だというピーアールのためにも力を入れていきたい。これは関係機関とよく連携をしながら話し合いながら進めてまいりたいと思っています。

議 長
4番松橋議員

4番 松橋さん

鳥獣保護の予算ですけれども、今日の報道で鹿一頭いくらとか、国が出すような話は聞いていたのですけれども、それと上更別の保全会で鹿防止の柵をずっと事業として行っていました、その辺の関連はどうなのです

か。

議 長 安部産業課長
産業課長 鳥獣害対策の交付金ですけれども、その中でも鳥獣害防止柵というのがありますが、直接、上更別の方からの延長要望というのは未だに上がってきておりません。それと上積みの分については鳥獣害防止対策協議会に直接お金が入ってきて上積み分が支出されるという形を取るようなので、そちらの方の予算の中に含まれるようになると思います。

議 長 4番 松橋さん
4番松橋議員 上更別の総会がまだ終わっていませんから、中身については承知していませんが、向こうから言ってくるのを待っているのですか。こちらから投げかけるのですか。

議 長 安部産業課長
産業課長 まだ25年度の鳥獣害防止対策の要綱について下りてきていないので、鳥獣害防止対策協議会に直接お金が入ってくるようですという言い方しか出来ませんが、要綱等が明確になり次第、対策を検討していきたいと思えます。

議 長 他にありませんか。
(ありませんの声あり)

議 長 これで款6、農林水産業費を終わります。
議 長 款7、商工費に入ります。
補足説明を求めます。

産業課長 安部産業課長
議 長 (款7、商工費について補足説明を行った。) 説明が終わりました。
質疑の発言を許します。

3番赤津議員 3番 赤津さん
今年から新しく日高東部・十勝南部広域連携推進協議会賛助金で50千円が計上になっておりますが、日高東部と十勝の連携というか新しい事業だと思います。これは大事な分野であって南十勝の中で一番最後に開発というか、発展される流れになっておりますので、日高管内との交流は大事なことなので、この会が出来たということは評価するわけですが、内容について簡単に結構なのですがアウトライン説明いただきたいと思えます。

議 長 安部産業課長
産業課長 帯広商工会議所と日高の商工会議所が先頭に立ちまして観光事業のルート開発の調査等を25年度に行い、それから観光事業の連携について調査・研究を行っていくということで、25年度は予定しています。

議 長 3番 赤津さん
3番赤津議員 50千円というのはあまりにも事業をやるにしても何町村あるのかわかりませんが、少ないのではないかと。出来たばかりだから金額的にはあれかもしれませんが、お金がなかったら観光事業というのは立派な発展が出来ませんので、その辺も思い切ってどこかでリーダーシップを十勝でそういう話をさせていただいて、活性化するためにはお金が原点なので50千円は

少ない気がいたします。

議 長 安部産業課長
産業課長 これは日高東部 4 町と十勝は帯広市を含み 5 市町村に各商工会議所等がこの額を分担してやるもので予算計上しております。

議 長 7 番 本多さん
7 番本多議員 116 ページの商工業活性化事業が増額ということですが、内容について教え下さい。

議 長 安部産業課長
産業課長 この中味につきましては、昨年行いましてクーポン券事業をやるということを商工会から確認させていただいております。それと新春大売出しというので予想以上の売上げの伸びがあったということなので、そちらの方の新春になるか歳末になるか時期は決定していないそうですが、またこのような事業に使っていききたいということを商工会からは言われております。

議 長 7 番 本多さん
7 番本多議員 予想以上の売上げがあったということで、成果の上がる事業であればありがたいなと思うので進めていただきたいと思います。

議 長 2 番 高橋さん
2 番高橋議員 ただ今の質問と関連があるかなと思うのですが、商工業活性化事業について 25 年度までの事業期間となっているのですが、今、本多議員も言われたように自分もなかなか商店街の活性化としては良い事業だなと思うので出来れば 25 年度以降もしていただきたいと思いますが、その辺のお考えを伺いたしたいと思います。

議 長 この際、答弁調整のため休憩いたします。 (14 時 15 分)
議 長 休憩前に引き続き会議を開きます。 (14 時 30 分)
議 長 安部産業課長
産業課長 総合計画では 21 年から 25 年となっておりますけれども、非常に効果がある事業ということなので、継続について前向きに検討していきたいと思っております。

議 長 2 番 高橋さん
2 番高橋議員 よろしくお願ひしたいと思います。

議 長 他にありませんか。
(ありませんの声あり)

議 長 これで款 7、商工費を終わります。
議 長 款 8、土木費に入ります。
補足説明を求めます。
三品建設水道課長
建設水道課長 (款 8、土木費について補足説明を行った。)
議 長 説明が終わりました。
質疑の発言を許します。
5 番 久門さん
5 番久門議員 120 ページの道路維持費なのですが、賃金が 1,005 千円アップになってい

議長
建設水道課長

ますが、内容津にいて教えて下さい。

三品建設水道課長

賃金でございますけれども、道路維持の補修業務賃金といたしまして、今までは2名の方に道路維持補修関係をやっていただいたところでありましてけれども、その他に新たに1名の方に道路補修の業務、除雪業務に関しましてやっていただくということで今回2,000千円の増になったところでございます。

議長
5番久門議員

5番 久門さん

2名から3名にしたという理由が聞きたいのですけれども。今までは2名で間に合わなかったということなのですが。あるいは職員の関係もあるのですか。

議長
建設水道課長

三品建設水道課長

1名の増加分ですけれども、今回、道路維持を担当されておりました1名が退職ということで今後支障のないような形の中で取り進めたいということで1名の10か月分の増になったところでございます。

議長
6番堂場議員

6番 堂場さん

街路灯の補修事業で21,210千円というのは、LEDの取替えということですか。これで全部終わるのですか。

議長
建設水道課長

三品建設水道課長

LEDの交換でございますけれども、今、対象としているのが水銀灯をLEDに交換する対象としております。それで全体的には水銀灯につきましては324灯でございます。そのうち23年から24年までやったところが126か所終わっているということでございます。残り198か所残っている状況でございます。

議長
4番松橋議員

4番 松橋さん

全体で電気量というのはどうなるのか。替える前はいくらで、替えた後の見込みは総額でどうなのですか。取り替えたら4割安くなるのかはわかります。そういう言葉では上手くないでしょう。太陽光にしても、LEDにしても替えたら効果は見えますけれども総額の電気代が村の施設を含めていくらありましたけれども、これを替えたらいくらになりますよという計画だと思うのですけれども、どうなのですか。

議長
総務課長

吉本総務課長

24年度に補正予算で役場庁舎の傾向ランプのLED予算を認めていただきまして、一番一日に付ける量の多い事務所、人が常にいる場所、一階、二階、三階で地下等は替えていませんけれども、去年の12月20日頃に取り替えてどのくらい電気料が安くなったのか把握していませんけれども、若干は安くなってしまして、役場庁舎は昭和55年に建設されてまして、ほとんどがラピッド型という蛍光灯ランプです。業者いわく4割程度の節電効果があるということと、消灯時間が2万時間、単純に言うと15年位は持つということでございまして、単に電気料が安くなるばかりではなくて、二酸化炭素の発生を抑えるというのも目的としております。

街灯につきましてもまだ198灯残っているということでございますけれ

ども、街路灯の電気料を何十万円か予算では前年対比で減額になってはおります。街路灯につきましては定額で契約しているところもあるようなので全て今後LEDに替えたからと言って半分になるということにはならないと思いますけれども電気料の節減もそうですけれども二酸化炭素の発生削減効果が出来るということでございます。

議 長
4 番松橋議員

4 番 松橋さん

これから太陽光に投資をしていくわけですから、やはりある程度 10,000 千円が 6,000 千円になりましたよと、いつの時点か整理をして出せるところは出して下さい。

議 長
総務課長

吉本総務課長

太陽光発電の施設も付けたところがございますので、近いうちに何年か経っていると確実にデータが出ていますので、取りまとめたいと思っています。

議 長
3 番赤津議員

3 番 赤津さん

データが大事だと思いますので、学校でもこれから太陽光をやると一方では二酸化炭素という言葉も使われると何とも質問がしづらくなるけれども、電気代そのものでは役場庁舎は 22 年度では年間 2,400 千円です。ですからその 4 割は大きいのです。果たしてその位になるのか。是非そのデータ、庁舎ばかりでなく何点かの大きな施設でお願いしたいと思います。

議 長
総務課長

吉本総務課長

蛍光灯なものですから照明だけなのです。大体 3 割程度が照明に係る電気料でございます、後はパソコンですとか暖房ですとか冷房とかで 7 割を占めます。

議 長
副 村 長

三好副村長

今の電気料の関係ですが、今年は泊原発の関係があつて夏の節電、冬の節電ということで取り組んでまいりました。その結果が全施設、どの位節電になったかというのを取りまとめておりますので、その部分は 3 月が終了しましたらある程度わかってくるのかなと思っております。

それぞれ施設の使用状況も変わってくるというところで、一概に前年比と比較出来ないところもあろうかなと思うのですけれども、太陽光を導入した施設だとか、LEDに切り替えたとか、そういった部分は個別に効果を算出していきたいなと思っております。

議 長

他にありませんか。

(ありませんの声あり)

議 長
議 長

これで款 8、土木費を終わります。

款 9、消防費に入ります。

補足説明を求めます。

吉本総務課長。

総務課長
議 長

(款 9、消防費について補足説明を行った。)

説明が終わりました。

質疑の発言を許します。

5 番 久門さん

5 番久門議員

ただ今の予算説明の中に直接数字的な関わりではないのですが、25 年度の執行方針の中に 6 項目大きく掲げております。その中の 3 点目に防火安全対策の推進という項目がありまして、特に今年は住宅火災警報器の設置並びに維持管理指導を主眼として未設置住宅への戸別訪問を実施するとなっております。どれ位の未設置住宅があるのか。

議 長
副 村 長

三好副村長

大変申し訳ございませんけれども、数字をちょっとおさえていないものですから、調べまして後程ご報告させていただきたいと思います。

議 長

他にありませんか。

(ありませんの声あり)

議 長
議 長

これで款 9、消防費を終わります。

款 10 教育費に入ります。

補足説明を求めます。

森教育次長

教育次長

(款 10 教育費について補足説明を行った。)

議 長

説明が終わりました。

議 長

この際、暫時休憩いたします。

午後 15 時 30 分まで休憩いたします。

(15 時 15 分)

議 長

休憩前に引き続き会議を開きます。

(15 時 30 分)

質疑の発言を許します。

5 番久門議員

5 番 久門さん

154 ページ、運動広場改修事業で 16,800 千円見ておられますが、先程説明は受けたのですが、今まで使っていた既存のスケート小屋を廃止して取り払うのか、あるいは今度の管理棟をどこら辺に建てて、それは固定式なのか、教えて下さい。

議 長
教育次長

森教育次長

今使われておりますスケート小屋につきましては、村内の業者から寄贈を受けてスケート協会が管理をしております。毎年、移動しておりますのでかなり傷みも激しいということで今回、管理棟の設置費を計上させていただいたところであります。その管理棟の位置については、一般会計予算資料の資料ナンバー 4 の 1 をお開き願いたいと思います。

この平面図でいきますと、左側でございますのが南 1 線の道路になります。昨年、ゲートボール場の跡地で駐車場の整備をしましてブルーのラインが今年度事業を計画しているところでございますけれども、ちょうどその真ん中に横に道路が走っております。これが福祉センターの前から運動広場に入る管理用道路という形になってございます。それで市街地活性化事業臨時分と書いてある部分がグラウンドの辺りになります。このグラウンドの運動広場に入る道路の右側に固定をするということで設置を考えてございます。今年も村民リンクのコースですね。今まで斜めにコース 400 メートルを取っていたのですが、今年度からグラウンドに平行に管理棟を考えている位置等からも考えまして管理棟を設置してもスケートリンクの造成には影響のない、それからソフトボールグラウンドと重なる部分も

- あるのですが、実際にソフトボールや野球をやる部分では影響のない位置に設置を考えています。
- 議長
6番堂場議員
6番 堂場さん
今新しく建てるのはわかったのですが、今まで使っていたものの解体とか、片付ける経費はこの中に入っているのか。
- 議長
教育次長
森教育次長
協会に寄贈されたものという形にはなってございますが、かなり大きなプレハブの建築物ということになってございますので、16,800千円の中に解体費用も含めて計上しております。
- 議長
6番堂場議員
6番 堂場さん
コミュニティプールの改修事業に12,495千円、毎年このプールにはお金がかかるのですが、先程の説明だと屋外の塗装という説明だったのですが、屋根も入っているのですか。内部の塗装も入っているのか。
- 議長
教育次長
森教育次長
プールの改修事業の内容でございますけれども、建設してから初めての防水工事ということでございます。塗装については外壁の塗装とかというものには一切入ってございません。あくまでも屋上防水の工事費用として計上しております。
- 議長
2番高橋議員
2番 高橋さん
更高の海外実習の助成ですけれども、例年4名助成しているということで、今年は1名減ということで480千円が減ということなので、その要因と言いますか、高校と調整は出来ているのかお聞きいたします。
- 議長
教育次長
森教育次長
高校との協議については、予算編成前に協議を行っております。海外実習の派遣事業でありますけれども、昨年は5名、予算を見ている5名全員が手を挙げたということでありますけれども、前年度については0名という結果でございました。これらを受けまして、高校側と協議した結果、今までの経過等も踏まえて大体3、4名という形の中で希望者がいるということもございまして、今回4名から3名に1名減ということで協議した中で予算計上しております。
- 議長
2番高橋議員
2番 高橋さん
このことについては以前も質問したかと思うのですけれども、せっかく助成が出ているのですから高校にもなるべく予算どおりの人数が海外実習に行っていたらいいように言っていただきたいと思います。
- 議長
教育次長
森教育次長
せっかく村も予算計上しておりますし、農協でも1名の枠を取っていただいておりますので、その生徒の募集については高校とも協議しながらなるべく出来れば予算組みしている人数全員で参加出来るように教育委員会としても話を進めたいと思います。
- 議長
1番高木議員
1番 高木さん
更高の関係なのですが、教育支援の助成金というか補助金の中で、すもも開発の部分に関しては、今年度、予算を付けて開発を進めてもらうとい

うお話も先程ありましたけれども、現在、特産品の関係でうどんの関係も色々と進めていまして、農業高校もメンバーとして入っていただいて色々研究をしていただきたいというお話を24年度の中で進めてきたのですが、学校事業の関係もありますので、時間もなかなか確保するのが難しいですし、予算の関係もありますので、すぐに取りかかることは難しいという返答もいただいています。この中で出来るだけ特産品の開発については、農業高校とも連携しながら進めていきたいというようなお話もあったので、その辺について検討はされているのかどうかお聞きしたいと思います。

これについては教育委員会の関係になるのか企画側の推進部会の方の関係も含めて教育委員会に協議がされているかどうか分からないのですが、色々来年度の高校の支援状況の中で、そういう話も出たかどうかも含めて、もしそういう話が出ていなければ、まだこちら側の推進部会というか村側の特産品の方の部分がまだきっちりとしたお願いが出来ていなくて、まだ、これからなのか、その辺を含めてお聞きしたいと思います。

議長
教育次長

森教育次長

教育委員会としては、この事業が生徒確保等の支援策だということによっておりますので、今回25年度予算においてすももの収穫のための予算計上200千円いたしましたけれども、基本的に特産品の部分については、これらの支援事業の内容を検討する中では、特段お話しはいただいているところではありません。

議長
1番高木議員

1番 高木さん

これから観光に向けて村として、せっかくうどんも進めて小麦の色々な部分も進めていくという中で農業高校とも連携してやりますよという中で、村からも材料費だとか、そういう部分は必ずかかってくるわけですから、そういうのも含めて提案して、こういう部分で助成もしていくので農業高校として時間を取っていただいて、研究の方にも関わっていただけないだろうかというお願いもしていかないと進んでいかないと思うのです。実際に農業高校は畜大と信金の関連の事業として色々な開発を行っているので、そういうものとだぶってくる部分もありますので、結構難しい部分もあるかもしれませんが、村として特産品として観光として使っていくのだという姿勢を見せるには、こちらから農業高校に助成でも出して一緒に連携して下さいというお願いをしていかないとなかなか進んでいかないと思いますので、検討していただきたいと思います。

議長
教育次長

森教育次長

特産品の開発についてどこで予算を見るかということもあるかと思いませんけれども、高校の要望等もお聞きしながら関係課とも協議しながら、どの部分で支援が出来るのかについては、今後検討してまいりたいと思っております。

議長
3番赤津議員

3番 赤津さん

スケートの小屋の件について色々聞きたいと思いますが、場所的には広場の中だから、あの中で建てることは良いのですがけれども、市街地活性化のものと連携しながら、ただ教育委員会でこうだから建てるのだという

ことで場所を決定するのは、そういうのがバラバラになってしまうと、せっかくのイメージが壊れるし、それからあの広い所にそれなりのものを建てると目立つのです。それが永久的にそこに残るとなると小屋なのか、名前のひとつもないのか、特にスケートは更別にとってはオリンピックの選手まで出た街ですから少なくとも何かそういったハウスの名前というかネーミングがあっても道路からも良いだろうし、見栄えも良いし、そういう名前の検討はなかったのか、発想も出来なかったのか聞きたい。

それからあそこに建てるということは美観上が第一、それから不健康な場所になったら困ります。夏場使わない時のそういう管理だとか色々なことを含めて聞かせていただきたいと思います。

議長
教育次長

森教育次長

今、予算の関係ですから運動広場の管理棟としか言っておりませんが、こども夢基金事業も活用しての建設となりますので、名称についてはこれから検討したいと思います。

それから美観、利用の仕方については、美観については先程も位置的なことはご説明しましたがけれども、基本的には運動場の中にぽんと入るわけではありませんので、基本的には周りに遊歩道とか段になった部分もございますので、その部分からそんなに離れないような形の中で違和感がないように設置はしたいと考えております。利用の仕方、当然冬はスケート小屋として使われることとなります。夏場は教育委員会で計画しているような健康マラソンとか老福で計画しているような高齢者運動会だとか運動場で催しがされるものについては積極的に使っていきたい。それから日中、一番使われるのが野球少年団の利用が多いということになるかと思えます。ですから夏場等についてもそういう少年団活動とか着替えをするだとか色々なものがあると思いますので、多くの方が利用出来るようにしたいと考えております。

議長
3番赤津議員

3番 赤津さん

大分見えてきて少しは安心したのですが、特に夏場も使うということになれば、利用の中でもう一つ付け加えたいと思うのが、野球のスコアボードはどうですか。その辺の検討くらいあっても場所的には更別はスコアボードがないです。だからそういうことも何かの方法で出来ないか、作れとは言いませんが多目的に利用出来ないか、そういうことも含めて色々な面で検討していただいて最大限に利用が出来て名前はユニークなもので作ってほしいと思います。そうでなかったら夢がないです。そういうようなユニークな名前を検討していただきたいと思います。多少お金がかかっても良いと思います。よろしく願いいたします。

議長
教育次長

森教育次長

議員のおっしゃられたように出来るだけ利用して喜ばれるような形で考えたいと思います。

議長
5番久門議員

5番 久門さん

関連で1点だけ確認させて下さい。

この管理棟ですけれども今まではスケート小屋の中からスタートの位置

が見えて、そこで大体アナウンスをしていたのです。この建物はそういう機能も果たそうとしているのですか。

議長
教育次長

森教育次長

当然、冬期間スケート小屋として利用することがありますので、今まで活用しているスケート小屋と同じように、その機能は果たさなければならぬと考えておりますし、当然スタートラインとかゴールラインとかも考えながら設置していきたいと考えております。

議長

先程の赤津議員の質問について答弁があります。

企画政策課長

高橋企画政策課長

先程、市街地活性化との景観の関係というお話があったと思います。

そちらの方についても、当初、市街地活性化での農村公園の所にスケート小屋を持ってきて冬期間においては駐車場の部分にそれを保管して冬場に引っ張り出すというか移動させてということを考えていたところですが、ただ、老朽化が進んでおまして、当初は駐車場の中に置く予定をしていたのですけれども景観的によろしくないといった部分で中に置けないだろうかという検討もしていた中で運動広場の管理棟という話が出てきました、スケート小屋も老朽化で使用に耐えないということがございましたので、そういった部分で私どもの市街地活性化の話や教育委員会と連携を取りまして話を進めてきているところでございますので補足させていただきます。

議長
7番本多議員

7番 本多さん

上更別幼稚園の耐震診断委託料ですけれども、これは説明の中で結果によっては来年も補修ということも考えているというお話でしたけれども、上更別の幼稚園も園児数が11名と来年も減るのかなと思っておりますが、そういった中でこの園舎も確か40年以上過ぎていると思っております。そういった中でまだ改修をしてやっていくのか確認したいのですが。

議長
教育次長

森教育次長

学校施設、幼稚園、小学校、中学校を含めて平成16年頃に耐震診断をして数値的に劣るところについては改修事業というものを行ってきております。これからの上更別幼稚園の園児の推移については、ずっとある程度の人数で推移されている。この園児数が推計見込みとしては数名しかありませんけれども、4、5人の園児数の推計は十分取れるのではないかとということもありますし、それから今年、更別を震源とする大きな地震がございました。これらもありますので、当然園児と職員の安全確保も含めて、ここで耐震診断を行なってある程度補強工事をした中で運営を行なっていきたいと考えております。

議長
7番本多議員

7番 本多さん

今のお話ですと耐震診断を受けて、それなりの工事をしてやっていくということだと思いますが、自分から見ますともう40年経ちまして園児も10人前後でこれからもずっと推移していくと思うのです。そういった中で更別は若干保育園に取られて減ってきているということで、こちらは新しく、広々とした園舎ですけれども、上更別は古い施設ですよ。そういっ

た中で自分は上更別振興の中では合併してもらっては困るのですが、合併しないで上更別小学校もかなり児童が減っております。教室も多分余っている中で、そちらの方に改修していただいてやった方が自分としてはこれから直してまだまだ改修が必要だと思うので、そういうことをするよりも学校の中でやるのが自分は一番良いのかなと思いますが、その辺いかがでしょうか

議長
教育長

高島教育長

今のご質問は小学校と一緒にということだと思うのですが、確かに児童数は減ってはございますけれども、特別支援学級と特別教室等が利用されておりますと、学校と上手く事業時間ですとか、そういったものの調整が取れるのかということもありますし、そういった利用がすぐに来るのかということも確認をしなければならぬ部分もございますので、これだけ地震が多い中では40数年建っている建物をどれだけの安全性があるかということをも確認するというので、このまま持つまでということにはならないと思うので、あくまでも園児の身の安全ということを考えますと、早急に耐震診断をやって、その後かかる経費も含めて学校とも協議をしていく部分があれば対応していきたいと思っております。

議長
7番本多議員

7番 本多さん

幼稚園をなくすということであれば、色々な意味で経費もかからなくなると思うので学校に間借りをしてという形の方が自分は良いと思うので、そういったことも検討していただきたいと思います。

議長
3番赤津議員

3番 赤津さん

改善センターの改修というのが出ているのですけれども、これについてはどの程度の改修ですか。図書室を改修するというので理解しているのか。

議長
教育次長

森教育次長

図書館の活用というわけではないのですけれども、改善センターは今年31年目になりますけれども、例えば調理実習室等で電子レンジを使うとブレーカーが落ちてしまうだとか、各電気設備、配線もそうですけれども、かなり容量的にも事業を展開する上で問題が出てきております。増築をするということは基本的に考えておりませんが、今の形を維持する中で電気設備、照明設備、暖房もかなり寒いという苦情も色々と来ておりますので、総合的な改修を行ないたいということで考えております。限られた面積でありますので、一番面積を取っているのが図書室になりますけれども、これについては、約4万冊ある蔵書等もきれいに整理したりして、全体の見直しを行いたいということで実施設計費をあげているところで

議長
3番赤津議員

3番 赤津さん

今の説明と私の考えていた思いとは大分違うということで理解はしました。ただ、私は常日頃、改善センターが31年経っているので抜本的に図書館の狭隘を含めて直す必要があるのではないかと思います。やめるのだったらそういうことまで含めて抜本的に配置替えというか、また図書室も

狭隘です。ですから、そういうことを含めてそういう改修かなと思ったものだからお尋ねしただけです

それと恥ずかしい話なのだけれども、図書を買うのに入札とかおまけという制度はないのですか。図書は定価で入っていますが、そういうものなのか。どこの町村もそのようにして買っているのか教えてほしいと思います。

議長
教育次長

森教育次長

図書の購入については他町村がどのように購入しているのかというところまでは把握はしておりません。ただうちの方で図書を購入するにあたっては購入単価というのがありますので、それらも考慮しながらやっております。それから当然、図書を購入して棚に並べるとすれば整合した形で購入しなければならない。これを本だけ買ってうちの方で整理するのか、また購入する側でその分を負担してもらうのか等、加味しながら図書を購入しているところであります。

議長
3番赤津議員

3番 赤津さん

ちょっと私の質問と答弁が違うと思います。

買うのには値引き制度というのがあるのかというのを聞いているのです。ほとんど図書は定価で買っています。だからその辺どうなのかなということ。図書は高いですから。年間にかなり買うのですから。ですから、そういうことをちょっとお聞きしたのです

議長
教育次長
議長
4番松橋議員

森教育次長

少し時間をいただきたいと思います。

4番 松橋さん

図書購入費 1,232 千円となっておりますが、この程度の金額しか購入しないのですか。

議長
教育次長

森教育次長

図書の購入に際しましては、当然時代の流れもありますし、どういうものを入れ替えていくのかというのを計画的に図書を管理している者がリストアップしながら毎年、突出しないような形の中で通常の年であれば2,000千円前後の予算の中で更新を計画してやっております。

議長
4番松橋議員

4番 松橋さん

これは図書室にいる方が計画されているのですか。あまりにも額が少ないから例えば自分の例でいっても農家雑誌3冊買ったなら10万円超えます。村も行政がタッチして1,000千円ちょっとで間に合っているのなら十分ですけれどもどうなのですか。

議長
教育次長

森教育次長

平成24年度の予算では結構、蔵書の関係では更新をさせていただいて、4,000千円近く計上させていただいたところでもあります。去年はリニューアルを考えて結構な予算を付けさせていただきました。今年度が平準の金額かどうかというのは何とも言えませんけれども、更新しなければならない蔵書というのも二人で管理しているわけですがけれども、司書の資格を持った者もおりますし、その中でリストアップされたものをあまり年度で上

限がないような中で予算を組んでいるところであります。

議 長 他にありませんか。
(ありませんの声あり)

議 長 これで款 10、教育費を終わります。

議 長 次に、款 11、災害復旧費、款 12、公債費、款 13、諸支出金、款 14、予備費に入ります。
一括して補足説明を求めます。
吉本総務課長
総務課長 (款 11、災害復旧費から款 14、予備費について補足説明を行った。)
議 長 款 11、災害復旧費から款 14、予備費までの説明が終わりました。
一括して質疑の発言を許します。
(ありませんの声あり)

議 長 これで款 11、災害復旧費、款 12、公債費、款 13、諸支出金、款 14、予備費を終わります。
これで一般会計歳出予算を終わります。
おはかりいたします。
本日の会議は、これで延会し、3月18日、午前10時から再開したいと思います。
これにご異議ありませんか。
(異議なしの声あり)

議 長 異議なしと認めます。
本日は、これで延会することに決定いたしました。
本日は、これで延会いたします。

(16時15分)

上記会議の経過は、その内容と相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成25年3月14日

更別村議会議長 木 山 幸 則

同 議員 高 木 修 一

同 議員 高 橋 清 美

